

Flourent Pujoula



HENRI SELMER PARIS Vandoren® PARIS

2023 8.17 [木]

文京シビックホール 小ホール

開場 18:30 開演 19:00

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2階 会場MAP▶



出演

Clarinet

フローラン・ピュジュイラ (パリ室内管弦楽団首席奏者)

Piano

弘中佑子



©Ayane Shindo

フローラン・ピュジュイラ

with NONAKA クラリネット・アカデミー2023

コンサート

プログラム

第一部

- F.Poulenc - *Sonate pour clarinette et piano*
- C.Debussy - *Première Rhapsodie*
- C.M.v.Weber - *Grand Duo Concertant Es - Dur Op.48*

第二部

- M.Ravel - *Menuet Antique*
- F.Pujuila - *Caipirhina - (brasil)*
- F.Pujuila - *Santamaria - Besa me mama - (Cuba)*
- F.Pujuila - *Cabo verde - (cap vert)*
- A.Ciesla - *Fantaisie for clarinet solo and ensemble*

出演者の都合上、プログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。

チケット料金

全席自由 (前売り)
一般: 3,500円 学生: 2,500円 ※当日券: 各+500円

チケットお取扱い・お問合せ・お申込み

- ノナカ・ミュージックハウス: 03-5458-1521
- オープス・ワン: 03-5577-2072
- [チケットぴあ](https://t.pia.jp/) https://t.pia.jp/ [Pコード: 245-272]



オンライン予約



現在、パリ室内管弦楽団のソロ・クラリネット奏者で、リュエイク・マルメゾン音楽院の教授。フランスの様々なオーケストラの客演指揮者、モン音楽祭とアカデミーのディレクターを務め、「Génération Spedidam 2014」に任命。ミュンヘンの権威あるA.R.Dをはじめ国内外の数々のコンクールで優勝。バイエルン放送交響楽団やミュンヘン室内管弦楽団、パーゼルコレギウムといったフランスや海外のオーケストラと共演。これまでに、エリック・ル・サージュ(Eric Lesage)、ピエール・フシュヌレ(Pierre Fouchenneret)、ヨヴァン・マルコヴィッチ(Yovan Markovitch)ほか数々の著名な演奏家と室内楽を共演。また、ロマン・デシャルム(Romain Descharmes)とクラリネット トリオを収録し、「Clef Resmusica」とクラシック情報「Ring」より受賞し高い評価を得る。シャンゼリゼ劇場、ガヴォー劇場、ベルリンコンツェルトハウス、プリンツレーゲンテン劇場、ミュンヘンのヘラクレスホールなど、一流ホールでのリサイタルを行っている。現代音楽の作曲も行い現代のレパートリーに影響を与えている。ルチアーノ・ベリオ(Luciano Berio)、ピエール・ブーレーズ(Pierre Boulez)、ブルーノ・マントヴァニ(Bruno Mantovani)、ティエリー・エスケシュ(Thierry Escaich)との交流があった。現代音楽、即興演奏では、ジャック・ディ・ドナート(Jacques Di Donato)、ベルナルド・ルバ(Bernard Lubat)、ブルーノ・シュヴィヨン(Bruno Chevillon)といったアーティストと共演。ミュータントジャズカルテット「Crash」、ワールドジャズ「Ailleur5」、トリオ「Brahmā」、ラテンジャズ「Ciento Veint」などは、現代の生きた言語、感情のベクトル、大衆とのコミュニケーションを発見したという、彼の絶え間ない欲求を探求された音楽分野が証明しているプロジェクトである。定期的に古典クラシック、コンテンポラリー、ジャズ、アンサンブルのための作曲を依頼されている。2017年、スペディダムの「Génération Spedidam」アーティストに3年間選ばれた。

弘中佑子 Yuko HIRONAKA

国立音楽大学附属高等学校を経て、東京藝術大学卒業、同大学院修了。

大学卒業時、同声会賞受賞、同声会新人演奏会出演。大学院修了時、ピアノ演奏優秀者によるジョイントリサイタル出演者に選ばれる。大学院在学中渡仏、パリ・スコラカントルム音楽院(ピアノソロ)修了。パリ13区モーリス・ラヴェル音楽院伴奏科を満場一致で修了、DEM取得。現在、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師。第12回調律師協会新人演奏会に出演。第6回横浜国際音楽コンクール第3位及び現代音楽賞受賞。第25回市川新人演奏会コンクールピアノ部門最優秀賞。第18回フツベル鳥栖ピアノコンクール入選。第89回レオポール・ベランコンクール(フランス)ファイナリストディプロム授与。第19回オピドス国際ピアノマスタークラス(ポルトガル)にて、ポルトガルラジオ局Antena 2及びACIM賞受賞。第26回カントゥ国際ピアノコンクール(イタリア)、セミファイナリスト。第3回スペイン音楽国際コンクール第2位、スペイン大使賞受賞。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2019 in Tokyo第2位。これまでに、松尾葉子氏指揮・藝大フィルハーモニア、Ovidiu Balan氏指揮・ルーマニアMihail Joraフィルハーモニアと共演。又、東京、パリ、オピドスにてリサイタルを行う。パウル=バドゥラ=スコダ、ジャン・ファシナ、ブルーノ・リグット、ルイス・ムラ=カストロ、菅野潤、エディス・フィッシャー、パーヴェル・ギリロフ氏のマスタークラス修了。

これまでにピアノを高橋敦子、林まち子、渡辺秋香、石川治子、ジョルジュ・ブリューデルマッハーの名氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に、ピアノ伴奏法をクロード・コレ氏、歌曲伴奏法をマグローヌ・バリジョ氏に、ピアノ及びピアノデュオを角野裕氏に師事。



©Ayane Shindo



EVOLUTION★仕様



インスピレーションを得よう...
“Muse”から



MADE IN FRANCE

ダイレクトな反応と素早い振動を叶えてくれる —
そんな楽器を求めるクラリネット奏者のために
“ミュージズ”は設計されました。
アーティストにインスピレーションの源をもたらし、
吹く人を、自由な創造力、美、普遍的な調和へと導きます。



私の愛器はミュージズ

Florent PUJUILA

フローラン・ピュジュイラ

www.nonaka.com/selmer/



世界でもっとも愛される、
伝統と信頼のブランド



フローラン・ピュジュイラ
使用セッティング

Mouthpiece B40 profile88
Reed V.12
Ligature Leather

